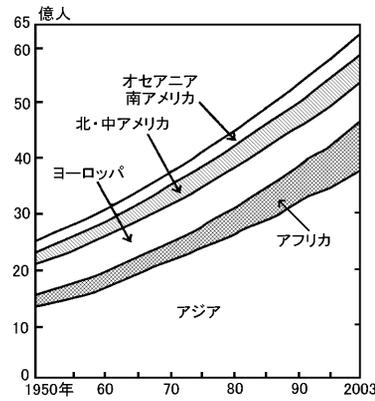


得点		<b>演習問題</b>	実施日	月	日	氏名
				単元名：日本と世界の人口 ①		

**【1】世界の人口分布とその推移について、右のグラフを見て、次の問いに答えなさい。**



- 2012年現在の世界の人口は、およそ何億人ですか。( ) (億人)
- 2000年の世界の人口は、1960年のおよそ何倍になっていますか。( ) (倍)
- 現在、世界の人口は、急激に増えている。この急激な人口の増加は、何とよばれていますか。( )

(4) (3)は、アフリカやラテンアメリカなどの国々でみられる。次の文のうち、これらの地域で人口が増えた原因としてあてはまらないものを選び、記号で答えなさい。( )

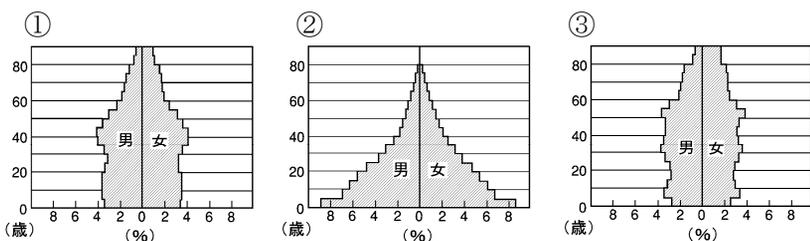
- ア 衛生知識が広まった。 イ 病院が建設された。
- ウ 養育費が増大した。
- エ 感染症をなくす運動が行われた。

(5) 人口分布について述べた次の文の( )にあてはまる地域名を書きなさい。( ) ( )

世界の人口は、アメリカや( ① )、日本などの都市や工業の発達した先進国と、( ② )の稲作地域に集中している。

(6) ある地域の人口を面積で割ったものを何とといいますか。( )

**【2】世界と日本の人口構成について、次の問いに答えなさい。**



(1) 上の①～③の人口ピラミッドは、次のア～ウのいずれかの国のものである。①～③のグラフにあてはまる国を選び、記号で答えなさい。( ) ( ) ( )

- ア アメリカ イ スウェーデン ウ エチオピア

(2) 上の①～③のグラフは、それぞれ何型とといいますか。①( ) (型) ②( ) (型) ③( ) (型)

(3) 人口ピラミッドは、ふつうどのように変化しますか。上の①～③のグラフを並べかえ、番号で答えなさい。( ) ( → ) ( )

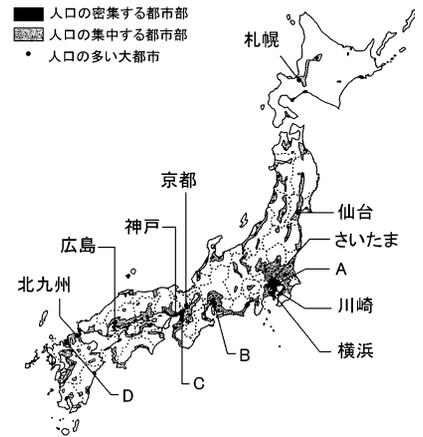
(4) 世界一の長寿国となった日本は、総人口に占める65歳以上の人口の割合が高い社会となっている。このような社会を何とといいますか。( )

(5) 日本の社会は、高学歴社会や女性の社会進出などから女性1人あたりが出産する子どもの数が減り、子どもの人口の割合が低くなっている。このような現象を何とといいますか。( )

(6) (5)の現象が進むことで、近い将来、日本やヨーロッパの国々では、総人口がどのように変化すると考えられますか。( )

**【3】かたよる日本の人口分布について、次の問いに答えなさい。**

(1) 右の地図中のA～Dにあてはまる都市を、次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。



- A( ) B( )
- C( ) D( )

- ア 大阪 イ 岡山
- ウ 熊本 エ 奈良
- オ 相模原 カ 浜松
- キ 千葉 ク 東京
- ケ 名古屋 コ 福岡

(2) 日本の人口は、地図中のA～Cなどの都市部に集中している。人口の集中しているA～Cの地域を何とといいますか。( )

(3) 次の文のうち、人口の集中している地域のようにして、あてはまらないものを選び、記号で答えなさい。( )

- ア 工場やオフィスなどが多く、経済活動が活発である。
- イ 多くの職場やショッピング、娯楽施設などがある。
- ウ 学校が閉鎖されたり交通機関が廃止されたりしている。
- エ 演劇や展覧会などの文化活動が活発である。

(4) 日本で最も人口密度の高い都道府県は東京都である。東京都の面積を2187km<sup>2</sup>人口を1238万人として、人口密度を上から2桁の概数で求めなさい。(約 ) (人/km<sup>2</sup>)

(5) 東京や大阪などの郊外には、住宅の不足をおぎなうために、新しい町が計画的に開発されている。これを何とといいますか。( )

(6) 内陸の山間部や離島などに多い、いちじるしく人口が減少することを何とといいますか。( )

(7) 次の文のうち、人口が減少している地域のようにして、あてはまらないものを選び、記号で答えなさい。( )

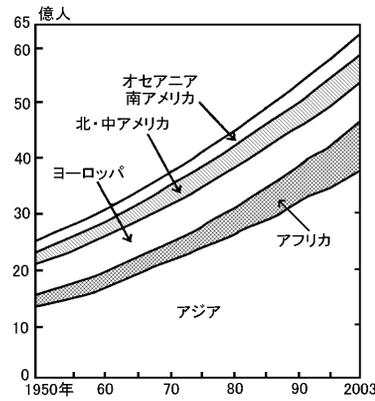
- ア 人口の高齢化や結婚難がもたらされている。
- イ 交通渋滞や騒音、公園の未整備などの課題がある。
- ウ 農業などの後継者がいなくなってきた。
- エ 若者が都市へ流出していった。

(8) (6)が進む地域では、人口の減少を食い止めるために、さまざまな取り組みを行っている。下の文の下線部のような、町を活性化するための活動を何とといいますか。( )

高知県梼原町は、近年、町の人口が減りつづけており、3人に一人は65歳以上の人である。町では現在、美しい棚田の景観を保持して観光資源としたり、一般の人が棚田を借りて稲作をするオーナー制度を始めたりして、町を活性化するためのくふうや活動を進めている。

得点		<b>演習問題〔解答〕</b>	実施日	月 日	氏名

【1】世界の人口分布とその推移について、右のグラフを見て、次の問いに答えなさい。



- 2012年現在の世界の人口は、およそ何億人ですか。  
( 70 億人 )
- 2000年の世界の人口は、1960年のおよそ何倍になっていますか。( 2.5 倍 )
- 現在、世界の人口は、急激に増えている。この急激な人口の増加は、何とよばれていますか。( 人口爆発 )

(4) (3)は、アフリカやラテンアメリカなどの国々でみられる。次の文のうち、これらの地域で人口が増えた原因としてあてはまらないものを選び、記号で答えなさい。( ウ )

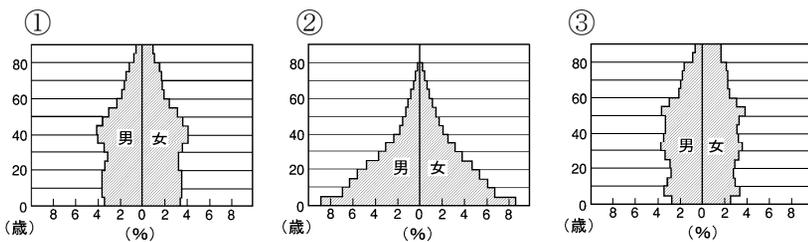
- ア 衛生知識が広まった。 イ 病院が建設された。
- ウ 養育費が増大した。
- エ 感染症をなくす運動が行われた。

(5) 人口分布について述べた次の文の( )にあてはまる地域名を書きなさい。( ① ヨーロッパ ② アジア )

世界の人口は、アメリカや( ① )、日本などの都市や工業の発達した先進国と、( ② )の稲作地域に集中している。

(6) ある地域の人口を面積で割ったものを何とといいますか。( 人口密度 )

【2】世界と日本の人口構成について、次の問いに答えなさい。



(1) 上の①～③の人口ピラミッドは、次のア～ウのいずれかの国のものである。①～③のグラフにあてはまる国を選び、記号で答えなさい。( ① ア ② ウ ③ イ )

- ア アメリカ イ スウェーデン ウ エチオピア

(2) 上の①～③のグラフは、それぞれ何型とといいますか。  
①( つりがね 型 ) ②( 富士山 型 ) ③( つぼ 型 )

(3) 人口ピラミッドは、ふつうどのように変化しますか。上の①～③のグラフを並べかえ、番号で答えなさい。( ② → ① → ③ )

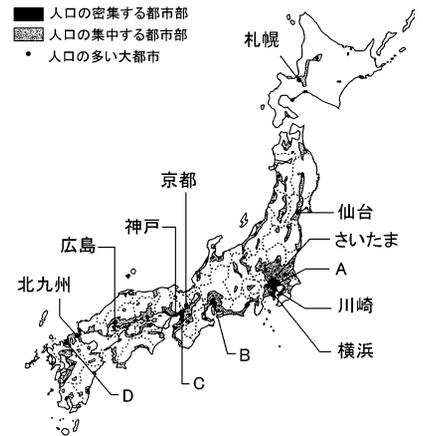
(4) 世界一の長寿国となった日本は、総人口に占める65歳以上の人口の割合が高い社会となっている。このような社会を何とといいますか。( 高齢社会 )

(5) 日本の社会は、高学歴社会や女性の社会進出などから女性1人あたりが出産する子どもの数が減り、子どもの人口の割合が低くなっている。このような現象を何とといいますか。( 少子化 )

(6) (5)の現象が進むことで、近い将来、日本やヨーロッパの国々では、総人口がどのように変化すると考えられますか。  
( 総人口が減少する。 )

【3】かたよる日本の人口分布について、次の問いに答えなさい。

(1) 右の地図中のA～Dにあてはまる都市を、次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。



- A( ク ) B( ケ )
- C( ア ) D( コ )

- ア 大阪 イ 岡山
- ウ 熊本 エ 奈良
- オ 相模原 カ 浜松
- キ 千葉 ク 東京
- ケ 名古屋 コ 福岡

(2) 日本の人口は、地図中のA～Cなどの都市部に集中している。人口の集中しているA～Cの地域を何とといいますか。( 三大都市圏 )

(3) 次の文のうち、人口の集中している地域のようにして、あてはまらないものを選び、記号で答えなさい。( ウ )

- ア 工場やオフィスなどが多く、経済活動が活発である。
- イ 多くの職場やショッピング、娯楽施設などがある。
- ウ 学校が閉鎖されたり交通機関が廃止されたりしている。
- エ 演劇や展覧会などの文化活動が活発である。

(4) 日本で最も人口密度の高い都道府県は東京都である。東京都の面積を2187km<sup>2</sup>人口を1238万人として、人口密度を上から2桁の概数で求めなさい。(約 5500 人/km<sup>2</sup>)  
 $12000000 \div 2200 = 5454 \rightarrow$  約 5500 人

(5) 東京や大阪などの郊外には、住宅の不足をおぎなうために、新しい町が計画的に開発されている。これを何とといいますか。( ニュータウン )

(6) 内陸の山間部や離島などに多い、いちじるしく人口が減少することを何とといいますか。( 過疎化 )

(7) 次の文のうち、人口が減少している地域のようにして、あてはまらないものを選び、記号で答えなさい。( イ )

- ア 人口の高齢化や結婚難がもたらされている。
- イ 交通渋滞や騒音、公園の未整備などの課題がある。
- ウ 農業などの後継者がいなくなってきた。
- エ 若者が都市へ流出していった。

(8) (6)が進む地域では、人口の減少を食い止めるために、さまざまな取り組みを行っている。下の文の下線部のような、町を活性化するための活動を何とといいますか。( 町(村)おこし )

高知県梼原町は、近年、町の人口が減りつづけており、3人に一人は65歳以上の人である。町では現在、美しい棚田の景観を保持して観光資源としたり、一般の人が棚田を借りて稲作をするオーナー制度を始めたりして、町を活性化するためのくふうや活動を進めている。